

A large, abstract, rounded orange shape with a gradient from light to dark orange, resembling a drop or a lens, occupies the lower two-thirds of the page. It has a glossy, slightly reflective appearance.

GSK Japan 医療・社会への貢献 2021

GSK ジャパン研究助成

「GSK ジャパン研究助成」は、日本における医学・生命科学および関連する科学の領域における若手研究者の創造的な研究を支援することを目的として、「競争的資金制度」である「科研費」を参考に公募制のもと2014年に開設されました。

外部有識者による厳正なる審査が行われた結果、これまでに700名を超える研究者に対し、助成を行いました。

2020年度は150名を超える研究者よりご応募いただき、65名が採択されました。

GSKは2021年度以降も研究助成を継続していきます。

※ GSK ジャパン研究助成の詳細については以下をご参照ください。

<https://jp.gsk.com/jp/research/glaxosmithkline-research-grant-2021/>

過去助成者による発表論文も掲載しております。



また、第60回日本呼吸器学会学術講演会コーヒーブレイクセミナーにて、2016年度助成者より研究成果発表をしていただきました。本会はコロナウイルス感染症の拡大予防の観点からライブ配信にて行われました。



2021 年度 募集する分野・対象疾患 / 研究領域

応募期間 : 2021 年 3 月 1 日 ~ 2021 年 5 月 7 日

分野	対象疾患 / 研究領域
A. 呼吸器疾患 ^{※1}	気道閉塞性疾患（慢性閉塞性肺疾患など） アレルギー性肺疾患（気管支喘息など） 間質性肺疾患（薬剤性間質性肺炎は除く） 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 ^{※2}
B. 泌尿器疾患 ^{※1}	前立腺肥大症 過活動膀胱 神経因性膀胱 膀胱炎 腎盂腎炎 前立腺炎 精巣上体炎（副睾丸炎） 尿道炎
C. 膠原病	全身性エリテマトーデス 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症
D. ウイルス性疾患	ヒトロタウイルス感染症 水痘・帯状疱疹ウイルス感染症 ヒトパピローマウイルス感染症 狂犬病ウイルス感染症 コロナウイルス感染症
E. がん領域	腫瘍免疫 細胞療法

※1 : 「がん」にかかわる研究は対象といたしません。

分野「E. がん領域」をご参照ください。

※2 : 分野「C. 膠原病」において審査されます。

2021 年度 GSK ジャパン研究助成の詳細については以下をご参照ください。

<https://jp.gsk.com/jp/research/glaxosmithkline-research-grant-2021/>



GSK 医学教育事業助成

「GSK 医学教育事業助成」は、日本の医療の質と知識の向上を支援するために、2016年より公募による医学関係学会／医会が独自に企画する教育事業の助成を開始しました。助成事業の採択は外部有識者で構成される審査委員会で審議・決定されます。

2021年の募集要項

募集する 医学教育事業	次に示す疾患領域に関する医学教育事業 ・呼吸器疾患 ・リウマチ・膠原病 ・ワクチン・予防接種 ・がん領域
応募の資格	2021年1月現在、500人以上の正会員を有する
助成金額	一事業に対して下記金額のとおり 250万～1,500万円
助成期間	単年度もしくは3年以下の期間
応募期間	2021年4月1日～2021年6月18日

これまでの助成学会／医会は以下の通りです。

日本アレルギー学会、日本音声言語医学会、日本肝臓学会、日本呼吸器学会、日本呼吸器内視鏡学会、日本呼吸ケア・リハビリテーション学会、日本耳鼻咽喉科学会、日本小児アレルギー学会、日本小児科学会、日本小児循環器学会、日本小児リウマチ学会、日本褥瘡学会、日本神経学会、日本頭痛学会、日本摂食嚥下リハビリテーション学会、日本てんかん学会、日本肺高血圧・肺循環学会、日本排尿機能学会、日本鼻科学会、日本泌尿器科学会、日本泌尿器内視鏡学会、日本皮膚科学会、日本プライマリ・ケア連合学会、日本リウマチ学会、日本リハビリテーション医学会、日本臨床神経生理学学会、日本臨床精神神経薬理学会、日本臨床皮膚科医会

※ 2021年度 GSK 医学教育事業助成の詳細については以下をご参照ください。

<https://jp.gsk.com/jp/research/ime-grant-2021/>

(2021年4月公開予定)

